

## PRESS RELEASE

2020年2月25日

日本のバスケットボール選手の若き才能を発掘・育成する  
「GLOBALLERS プロジェクト」始動！

株式会社サン・クロレラが主体となり、  
「GLOBALLERS プロジェクト」を立ち上げました。

<https://scgloballers.com/>

株式会社サン・クロレラは、バスケットボールを中心にアスリートやチームに様々なスポーツ支援を行っています。

このほど若きバスケットボールプレイヤーを育成する「GLOBALLERS プロジェクト」を立ち上げました。渡邊雄太選手や八村塁選手の NBA 入りやワールドカップもあり、日本におけるバスケットボールシーンは盛り上がりを見せています。しかし、世界というステージでは、日本の立ち位置はまだまだ低いのが現状です。世界で活躍する日本人プレイヤーを増やすには、早期の段階での海外体験が必要と考え、本プロジェクトでは U15 の選手を対象に、関東、関西、九州の 3 地区で大会を開催し、勝敗に関わらず優秀な選手を選抜。また一般公募より審査を行い、通過した選手をトライアウトへ招集します。トライアウトで合格した選手は、「Team GLOBALLERS」としてアメリカ遠征を行い、現地で行われる大会に挑戦。アメリカ遠征で、現地校よりスカウトを受けることができた選手には、株式会社サン・クロレラによる「GLOBALLERS スカラシップ（奨学金）制度」を受けることができます。

GLOBALLERS プロジェクト  
ロゴマーク



### < GLOBALLERS プロジェクト プロデューサー紹介 >

このプロジェクトには、バスケットボールをこよなく愛する、2 人の存在があります。



#### BANGLEE

バスケットボールが生まれた国で本場のストリートボールを体感、勉強する為に単身渡米。ストリートバスケのメッカである NYC にて、プレイヤーとしては Julius “Dr. J” Erving, Kobe Bryant & Allen Iverson と数々の有名選手がプレイしたことのある“数々のトーナメントに出場経験有り。NYC を中心にストリートボールとストリートカルチャーに関するフリーペーパー『SpaceBallMag』を発行。



#### MARU

中学校でバスケと出会う。高校卒業後、バスケの本場に夢を抱き渡米。ストリートや大学でバスケを学び、ABA などでのハーフタイムショーにも出演、様々な経験や感性を学ぶ。日本に帰国後、ストリートボールチーム大阪籠球会を立ち上げ、関西のバスケシーンに大きく貢献し、現在もストリートボールリーグ「SOMECITY」の立ち上げに携わり、プレイヤー兼オーガナイザーとして活動中。

## ■GLOBALLERS スカラシップ内容

採用人数：1名

給付内容：・1年間 上限500万円、3年間で上限1500万円を給付予定(渡航費、入学金含む)

- ・給付期間は高等学校入学から卒業までの3年間予定
- ・返済不要の給付型奨学金

※内定者が普通高校に合格した段階で、奨学生として正式採用します。

※状況によって、プログラム期間が変動する可能性があります。

※在学の中途に自己の都合又は学則処分によって学籍を失った場合、奨学生としての資格はなくなります。

※制度の詳細や運営方法につきましては、現在実行委員会にて検討中ですので、今後変更や見直しの可能性があります。